

令和 8 年度入試（令和 7 年 11 月 16 日実施）適性試験 出題の意図

選択問題（数学）

問 1

三角関数を含む関数について、微分・積分の基礎的事項の理解を問う問題である。合成関数の微分法、導関数と関数の増減との関係、奇関数の定義と基本性質を理解し、見慣れない形の関数に適切に適用できるかを問う。

問 2

空間図形を題材とし、ベクトルを用いて種々の量を計算する問題である。空間ベクトルの内積や 1 次独立性を理解し、点の位置の決定や図形の面積計算へ運用できるかを問うている。また、立体に関する問題を適切な断面で考えることにより、平面上の問題に帰着して解決できるかも問われている。

問 3

集合と命題および 2 次関数に関する問題である。2 次方程式および 2 次不等式で定められる集合を正しく求められるかを問う。さらに 2 次不等式で与えられる条件を用いて、十分条件や必要十分条件の理解や適切に運用できるかを問う。